

「ハンセン病回復者と家族に寄りそって」

誤った国の法律「らい予防法」が1996年に廃止され、国がその間違いを謝罪しても、ハンセン病問題はまだ終わっていません。療養所に今も留まることを余儀なくされている入所者、退所して社会復帰した方々、またその家族は、平和な暮らしを取り戻すことができたのでしょうか。それらの人々の声を聴き、療養所の現場で寄りそい続ける研究者と医師の発言に耳を傾けたいと思います。

皆様のご来会をお待ちしています。

関東・講演会

日時／2017年6月24日(土)
午後2時～4時

会場／国立ハンセン病資料館 <協賛>

東京都東村山市青葉町 4-1-13 Tel 042-396-2909

- 西武池袋線清瀬駅南口、久米川駅北口行バス約10分
 - 西武新宿線久米川駅北口、清瀬駅南口行バス約20分
- 「ハンセン病資料館前」で下車すぐ。

「“引き裂かれる”被害、“語れない”被害
～ハンセン病家族たちの語りから」

講師／^{くろさか あい}黒坂 愛衣さん

東北学院大学経済学部准教授

『ハンセン病家族たちの物語』著者(2015 世織書房)

<協賛> 日本基督教団東京教区南支区社会部

関西・講演会

日時／2017年7月1日(土)
午後2時～4時30分

会場／日本キリスト教会 西宮中央教会

西宮市甲風園 2丁目 4-15 Tel 0798-67-4347

- 阪急神戸線西宮北口駅下車 北改札西出口
- 北へ徒歩6分 **すずらん幼稚園**

「ハンセン病療養所の今
～入所者に寄りそうべき立場から」

講師／^{あおき よしのり}青木 美憲さん

国立療養所 邑久光明園園長